



鶴まちづくりだより

発行 鶴まちづくり協議会（鶴公民館内）

平成28年度 鶴まちづくり協議会総会が開催されました

平成28年4月3日(日)、竹上松阪市長をはじめ、多くの来賓の方々のご臨席のもとで「鶴まちづくり協議会総会」が開催されました。

鶴まちづくり協議会は、「地域でできることは地域で」「安心・安全、助け合いの町、住みよい町」をめざし、「自助・共助」のボランティア精神で、住民の皆さんをはじめ、5部会と事務局、行政の皆さんの多大なご支援・ご協力により事業も順調に推移し、設立6年目を迎えることができました。

特に27年度は、小学校の土曜日授業の実施とタイアップした事業(ごみ0作戦・避難訓練)や、各自治会の自主事業を実施していただき大きな成果がありました。

28年度は、「松阪市住民協議会条例」が制定され、各自治体の自主事業を推進していただくことを基本に、まちづくり協議会は本年度も小学校の土曜日授業の実施とタイアップした事業として以下のことを目標に取り組んでいきます。

1、命を大切にする

- ・避難訓練：1名の犠牲者を出さない「鶴防災の日」(昭和28年9月25日 台風13号)
- ・異常気象による集中豪雨・津波被害・避難困難者対策(松阪市臨海地域防災ネットワーク協定)、排水機の整備・認知症予防や徘徊SOSの取組、高齢者安心見守り声掛け訓練の実施
- ・高齢者の引きこもり・孤独死等々高齢者対策

2、元気なまちづくり

- ・子どもから高齢者の交流と健康維持
- ・地域伝統文化を後世に継承
- ・観光マップでタウンウォッチング

3、次年度に向けての取組

- ・何事にも恐れず挑戦
- ・全世代が集える事業の検討

盛りだくさんの議案書となっていますがよろしくご審議をお願いします。

まちづくりは、住民みなさんの「自助・公助」のボランティア精神がなければ推進できません。地域の皆さん、行政の皆さんのご指導とご協力をお願いします。

～竹上市長の挨拶より～

3月に住民協議会条例が制定され法的根拠ができましたが、住民協議会、自治会連合会、公民館等各団体の関係を明確にしていく。

28年度総合計画で10年先の松阪市をどんなまちにしていけるかを策定しますのでご協力ををお願いします。

市役所を名乗ったオレオレ詐欺が発生しているので、注意してください。
沿岸地域の防災対策を考えているので、協力をお願いしたい。



平成28年度 事業計画

鵜まちづくり協議会では、今年度も5部会がさまざまな事業を通して、地域づくりを進めていきます。たくさんのご参加とご協力をよろしくお願いいたします。

環境保全部会

- 環境クリーン作戦(5月21日)
(ごみゼロ清掃活動)
詳細は鵜公民館だより5月号にて確認してください
- 環境保全と美化
(花いっぱい運動)
- 桜まつりの開催(3月)
(河津桜健康ウォークの共催参加)



青少年育成部会

- 田植え、稲刈り、脱穀体験(5月2日、9月2日、10月3日)
- 子どもと大人の伝承文化(2月12日)
- (餅つき大会の実施)



防災防犯部会

- 鵜地区全体避難訓練(9月24日)
- 防災対策(10月)
(地域住民対象の防災講演会の実施)



健康福祉部会

- スポーツフェスタの開催(6月)
(子どもからお年寄りまでの地域交流)
- 健康の集い(10月)
(3世代レクリエーション大会)



歴史文化部会

- 地域伝統文化の伝承
(虫送り7月16日、鵜七夕祭り8月7日)
- 収穫祭(10月23日)
- 歴史探訪と健康の集い(1月)
(各地の名所、旧跡めぐり)
- 鵜地区マップ作成



事務局

- 敬老会事業
(75歳以上の高齢者に対する敬老会の開催)
(10月15日)